

2019年6月6日

各 位

会社名 相鉄ローゼン株式会社
代表者名 代表取締役社長 長谷川 正昭
問合せ先 経営管理室統括マネージャー 熊澤邦彦
Tel (045-319-7020)

丸紅株式会社との提携関係の変更について

当社及び当社の親会社である相鉄ホールディングス株式会社（以下「相鉄HD」という。）は、丸紅株式会社（以下「丸紅」という。）と資本・業務提携関係にありましたが、今般、丸紅が保有する当社の普通株式の全部について、自己株式の取得を行うことになりました。その結果、当社は相鉄HDの完全子会社となり、丸紅との資本提携は解消となりますが、引き続き、当社、相鉄HD及び丸紅の3社間の業務提携については継続することといたしましたので、その概要につき、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本件の背景及び理由

当社及び相鉄HDは、2008年11月に食品スーパー事業に強いネットワークと優れたノウハウをもつ丸紅と業務提携契約を締結いたしました。更に、2012年1月には一層の連携強化を目的に、相鉄HDが保有する相鉄ローゼン全株式の20.00%を丸紅に譲渡いたしました。

以後、3社の資本・業務提携関係のもと、ローゼン市をはじめとする販売促進策の強化、早朝・深夜時間帯への営業時間拡大、良質な商品の品ぞろえの拡充、店舗運営コストや物流コストの抜本的な見直し等、食品スーパー事業の強化に向けた取り組みを積極的に推進した結果、当社の業績は着実に向上してまいりました。

このような中、相鉄HDと丸紅にて、今後の経営環境の変化等も見据え、資本提携のあり方について協議を重ねた結果、当社が相鉄HDの完全子会社となることで相鉄グループ内の連携が強化され、当社の一層の業績向上を果たせるものとの判断に至りました。一方、3社の提携関係はこれまでの業績向上により一定の成果が得られていること、3社の関係は現在も良好であり、今後も3社の業務提携の継続により当社を含む相鉄グループ及び丸紅グループの更なる企業価値向上が期待されることから、資本提携関係のみ解消し、業務提携関係は継続することといたしました。

2. 資本提携解消の内容

丸紅が保有する当社の普通株式400株(発行済株式総数(自己株式を除く。))に対する割合20.00%)全部について、当社が取得をいたします。

その結果、当社は相鉄HDの完全子会社となります。

3. 業務提携の内容

当社、相鉄HD及び丸紅の3社間で継続する業務提携の概要は、以下の通りです。

- (1) 丸紅による当社への役職員の派遣
- (2) 丸紅グループが取り扱う商品の当社への供給の提案
- (3) 当社、相鉄HD及び丸紅のそれぞれが保有する経営資源及びノウハウの提供・活用

4. 当事会社の概要

	相鉄ホールディングス株式会社	丸紅株式会社
事業内容	グループ経営事業	総合商社
本店所在地	神奈川県横浜市西区北幸一丁目3番23号	東京都中央区日本橋二丁目7番1号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 林 英一	代表取締役社長 柿木 真澄
設立年月日	1917年12月18日	1949年12月1日
資本金	38,803百万円	262,686百万円
発行済株式数	98,145,499株	1,737,940,900株
決算期	3月31日	3月31日
大株主及び持株比率(※)	小田急電鉄(株) 6.58% (株)三井住友銀行 4.17% (株)横浜銀行 4.17% 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 3.02% 日本生命保険相互会社 2.38% 相鉄共済組合 2.34% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 2.00% 三井住友信託銀行(株) 1.87% 川崎信用金庫 1.86% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口5) 1.37%	日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 6.79% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 5.61% 明治安田生命保険相互会社 2.41% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口5) 2.20% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9) 1.90% (株)みずほ銀行 1.73% 損害保険ジャパン日本興亜(株) 1.73% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口7) 1.53% ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234 1.51% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口1) 1.46%

(会社概要は2019年4月1日現在。但し※は2019年3月31日現在)

5. 日程

2019年6月28日(金) 自己株式取得完了、業務提携契約改定

以上